

ひばり

東国分爽風学園 市川市立稲越小学校

〒272-0831 市川市稲越 3-21-8 Tel 373-8401

<https://ichikawa-school.ed.jp/inagoshi-sho/>

1年生と2年生と一緒に千葉市動物公園へ

校長 吉田 直美

10月28日(金)に千葉市動物公園へ行ってきました。1年担任が語ったエピソードを紹介します。



【エピソード1】

迷子対応100点!これはすごいことです。2年生のリーダーシップのもと、グループ活動を行いました。途中ではぐれてしまった1年生がいましたが、すぐに合流できました。なぜならお互いが事前に決めていた場所に戻ってきたからです。1年生は一人になったのに泣かずにしっかり戻ってきました。「迷子にならない」事と同じだけの価値がある「迷子になったときにどのように対処するか」。生きる力を

育む教育がまさに展開されたようです。

【エピソード2】

お腹が空いて動けなくなってしまった1年生。どうしたらいいか考えた子供たち。本部に待機していた教職員の一人に、グループの子がその後の対応について尋ねに来たそうです。同じグループのほかの子供たちは協力して待っていたとのこと。

【エピソード3】

遠足の数日前、1、2年生が多目的室で合同授業をしていました。見ていると、バスの座席通りに椅子を並べて乗り降りの練習。加えて、運転手さんに「よろしくお願いします」「ありがとうございました」としっかりとあいさつをすることも練習していました。2年担任が運転手役を演じ、1年担任が一人一人の子供に「言えるかな」「大きな声でね」などとあいさつの基本を指導していました。稲越3名人の一つである「あいさつ名人」。担任によるきめ細かい指導によって、素敵な挨拶ができる子供たちになっていくのですね。

4年生が体験ツアーへ

10月31日(月)に稲毛海浜公園と千葉県西部防災センターに行ってきました。「ふるさと探究科」の学習と社会科等の「教科横断的な学び」の一つとして実施し、稲毛海浜公園ではビーチクリーン作戦、防災センターでは地震体験や消火体験等を行いました。4年担任に今回の学習について聞いたところ、

【エピソード①】

ビーチクリーン作戦では浜辺で拾ったごみのすべてを学校に持ち帰り、体験での学びを11月の全校朝会で4年生の子供たちが話してくれるそうです。体験したことで「やればきれいになる」「自分たちはもうごみを捨てないようにする」と考えることができ、そこから考えを発展させて「稲越の町でもぜひやりたい」という思いに至ったようです。

【エピソード②】

7月に行った1泊2日のグリーンスクールでは、時間を守れなかったことが4年生の課題として残りました。今回は、グループごとに時計を持参し、しおりに書かれた日程を確認しながら時間を意識して、自分たちで行動できることをめあてにしました。仲間に「もうそろそろ時間だよ」と声をかけるなど、7月からの成長を感じた4年生でした。

【エピソード③】

広場でお弁当の後はおやつタイムを楽しんでいた子供たち。すると、「せんせ〜い。おやつ残してもいいですか〜」と質問が。これには担任も笑いながら、「どうぞ〜」と返事。「給食でも残しちゃダメなんて言ってないんですけどねえ」と担任。子供は真面目です。